

新名神だより ~おこしやす京都~

Vol.1



事業の概要

新名神高速道路（路線名：近畿自動車道名古屋神戸線）は、名古屋市を起点として神戸市に至る174kmの高速道路です。名神高速道路、中国自動車道など周辺の高速道路とともに、近畿圏と中部圏を結ぶネットワークを形成します。これにより高速道路に求められる「高速性」「定時制」「快適性」「安全性」などの機能を高めるとともに、沿道及び西日本の広域医療・観光・文化交流など地域の経済・住民生活への貢献も期待されます。新名神京都事務所では、京都府域の17.7kmを担当しています。

新名神京都事務所担当区間

- 城陽 JCT・IC ~ 八幡 JCT・IC 間 ▶ 工事段階 (平成28年度完成目標)
- 大津 JCT ~ 城陽 JCT・IC 間 / 八幡 JCT・IC ~ 高槻第一 JCT 間 ▶ 測量・調査段階

八幡市域

平成24年4月20日に事業許可された、新名神（八幡JCT・IC～高槻第一JCT）のうち京都府域の事業説明会を、平成24年9月9日に実施しました。今後は、調査・測量・設計を行い、協議図面を作成し、道路構造等について協議いたします。



事業説明会実施状況

八幡 JCT・IC 付近

八幡 JCT・IC では、新名神事業で必要となる土を周辺地域の工事から受け入れ仮置きをしています。今後は、第二京阪道路と新名神を接続するための橋梁工事を行っていきます。



土の仮置き状況

京田辺市域

京田辺市域では、埋蔵文化財調査を実施しています。今後は、調査が完了した箇所から橋梁工事を行っていきます。



埋蔵文化財調査状況

木津川付近

木津川を横断する橋梁工事のため、堤防内に入路を造成しています。工事は渇水期となる10月中旬から翌6月中旬までの間で行い、今後も毎年の期間で施工していきます。



木津川堤防内入路造成状況

城陽市・宇治田原町域

平成24年4月20日に事業許可された、新名神（大津JCT～城陽JCT・IC）のうち京都府域の事業説明会を、宇治田原町（平成24年8月8日）、城陽市（平成24年9月21日から28日の内5日間）で実施しました。今後は、調査・測量・設計を行い、協議図面を作成し、道路構造等について協議いたします。



事業説明会実施状況